

▼塩尻の工場で男性
が左手小指を切断

28日午前11時ごろ、塩尻市片丘にある征矢野建材（松本市）の塩尻工場「プレリーファクトリー」で、木材塗装用の機械を点検していた同社社員の米久保和成さん（41）＝塩尻市片丘＝が、機械のローラーに左手を挟み、小指を切断する大けがをした。塩尻署が原因を調べている。

同社では同市片丘にある別の製材工場で1日、製材機を点検していた保守管理会社の男性社員が機械に巻き込まれ、死亡する事故が起きている。同社の担当者らは取材に「工場で働く人を集めて研修会を開くなど、再発防止に努めたい」と述べた。